



さはら 充恭

佐原充恭後援会 〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町1丁目1番地トヨタ紡織労組内
TEL:0566(26)0385 FAX:0566(26)0415 不在時TEL:0565(52)3224 E-mail:mimi2002@katch.ne.jp

平成29年9月度活動報告

<http://www.m-sahara.jp> ← ホームページをぜひご覧下さい!

1) 企画総務委員会の視察に行ってきました。

10/11 (水) 京都府亀岡市「セーフコミュニティ推進事業」を視察

セーフコミュニティとは『事故やけがは偶然ではなく、予防できる』という理念のもと、行政と地域住民などの協働により、**全ての人たちが安心安全に暮らすことができるまちづくり**を言い、WHO（世界保健機関）が認証を行う。世界**373都市**、国内**14市区町村**が認証を取得している。経費がかかる認証を取得・更新していく事が絶対とは言えないが、こうした概念に基づき、**そのまちの特性に合った活動をする意義**を感じた。



亀岡市役所での視察

10/12 (木) 兵庫県姫路市「地域防災力向上の取り組み」を視察

姫路市は、防災をテーマとした運動会「まもりんピック姫路」や、自治区ごとの防災マップづくり、ひめじ防災プラザの運営等を通じ、幼児から高齢者まで、防災意識を高める取り組みを推進している。防災について「見る」「知る」「体験する」機会を繰り返し、定期的に市民に提供するまちづくりの重要性を再認識した。一方で、防災活動のマンネリ化対策や、実災害時に備えて**危機感や緊張感**を持ち続ける事の難しさも感じた。



ひめじ防災プラザ

10/13 (金) 兵庫県川西市「PFI事業」を視察

PFI (Private Finance Initiative) 事業とは、民間の資金や経営能力及び技術力を活かし、公共施設等の建設、維持管理、運営等を行う手法で、川西市はこの手法を積極的に活用している。刈谷市も特養や保育園新設時、スポーツ施設の指定管理等で民間ノウハウを活用しているので参考になったが、**現段階では民間に過度に依存せず、民のノウハウやコストパフォーマンスの良さを更に研究し、市が取り込んでいくほうがよい**と感じた。



川西市役所での視察

■ 10月の活動ふりかえり ■

各地に視察に赴き、研鑽を積みました。また、秋の地域行事等で多様な方々と触れ合いました。学んだ事や頂いたご意見を今後の活動に活かしていきたいと思えます。

衆院選の結果については様々な見方がありますが、私も引き続き、しっかり地に足をつけて活動し、皆様から信頼される市議となれるよう努めてまいります。

ホームページをぜひご覧下さい!!



<http://www.m-sahara.jp>

刈谷市議 さはら

